



下記試験センターにて特別価格でのご提供が可能です。  
 受験される方ご自身または団体の代表者が、**受験を希望される試験センターに直接 E-mail で必要事項をご連絡下さい。**  
 英語教授知識認定テスト (TKT) <https://www.cambridgeenglish.org/jp/teaching-english/teaching-qualifications/> をご覧ください。

JP002 レクシスジャパン	JP176 西日本試験センター
<p>Email 宛先：<a href="mailto:info@lexisjapan.com">info@lexisjapan.com</a>  <a href="mailto:japanexams@cambridge.org">japanexams@cambridge.org</a> (Cambridge University Press &amp; Assessment 日本オフィス)にCCいただくようご協力をお願い致します。</p> <p>件名「MEXT-ケンブリッジ英語検定料助成制度2023」                      ウェブサイト：<a href="http://lexisenglish.co.jp/">http://lexisenglish.co.jp/</a>                      試験会場：神戸                      支払方法：試験センター指定の銀行口座にお振込み</p> 	<p>Email 宛先：<a href="mailto:info@cambridgecentre.jp">info@cambridgecentre.jp</a>  <a href="mailto:japanexams@cambridge.org">japanexams@cambridge.org</a> (Cambridge University Press &amp; Assessment 日本オフィス)にCCいただくようご協力をお願い致します。</p> <p>件名「MEXT-ケンブリッジ英語検定料助成制度2023」                      ウェブサイト：<a href="https://cambridgecentre.jp">https://cambridgecentre.jp</a>                      試験会場：東京・岡山 9月3日（日）実施予定                      支払方法：試験センター指定の銀行口座にお振込み</p> 
<p>2023年度の日程については直接試験センターのウェブサイトをご確認ください  <a href="http://lexisenglish.co.jp/tkt/">http://lexisenglish.co.jp/tkt/</a></p>	<p>2023年度は9月3日（日）実施予定。詳細については直接試験センターのウェブサイトをご確認ください  <a href="https://cambridgecentre.jp/exams/test-schedule/">https://cambridgecentre.jp/exams/test-schedule/</a></p>

※最少催行人数の規定等で催行が見送られる場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。

試験センターより、お申込みに際し、より詳しいご案内を差し上げます。  
 また試験センターより検定料の振込方法をお知らせしますので、各センターの案内にそってご支払い下さい。

必要事項：

- |             |                |                           |
|-------------|----------------|---------------------------|
| 1. 氏名（漢字）   | 5. E-mail アドレス | 9. 団体の場合、受験人数             |
| 2. 氏名（ローマ字） | 6. 受験 検定名      | 10. 検定料助成制度識別コード：         |
| 3. 勤務先の学校名  | 7. 受験 希望センター   | <b>2023年度用のコードを記載願います</b> |
| 4. 電話番号     | 8. 受験 希望日      |                           |

※その他の基本情報は専用ウェブサイト (<https://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/>) よりご確認ください。



文部科学省 英語教員  
 対象特別受験制度に関する専用ウェブサイト

## 英語教授法に関する知識を測定する国際標準の認定テスト

基本モジュール	モジュール1	英語の学習と指導に関する言語知識・背景	80分	80問	マーク式
	モジュール2	指導案作成と英語教授のための教材活用法	80分	80問	マーク式
	モジュール3	授業マネジメント	80分	80問	マーク式
専門モジュール	TKT : CLIL	学習者の母語ではない言語を介して教科を教える 「CLIL : <u>C</u> ontent and <u>L</u> anguage <u>I</u> ntegrated <u>L</u> earning (内容言語統合型学習)」 用テスト	80分	80問	マーク式
	TKT : YL	幼児から小学生( <u>Y</u> oung <u>L</u> earners)に英語を教えるのに必要な方法やスキルに関する知識を測るテスト。小学校英語の指導者に最適	80分	80問	マーク式
歴史	世界的なニーズにより開発され、2005年スタート				
取得メリット	世界各国では英語教師としての採用時の最低条件とされることが多い。世界標準資格				
作成意図	すべての英語教師に求められる基礎的な知識に焦点を当て、国際的な基準に従って作成				
テスト結果	合格・不合格ではなく、各モジュールの成績がBand 1 (limited : 限られた知識)からBand 4 (extensive : 広範な知識)で評価される				
受験対象者	英語が母語でない人、および英語ネイティブスピーカー				
必要とされる英語力	CEFR (Common European Framework of Reference for Languages) B1 レベル相当以上				

専用ウェブサイト <https://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/> よりご確認下さい。

\* ニーズやスケジュールに合わせて1モジュールずつ受験することや、複数を組み合わせて同日に受験することが可能です。



Certificate in English  
Language Teaching to Adults  
(CELTA)  
※ 助成制度対象外



The Delta Modules  
(Diploma in English Language Teaching)  
※ 助成制度対象外